

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

シャープ株式会社 広島工場

(2) 事業所の所在地

広島県東広島市八本松飯田2丁目13番1号

(3) 業種

3012 携帯電話機・PHS電話機製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成28(2016)年度を基準年度とし、平成29(2017)年度から令和3(2021)年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)		目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)		計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))							
	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
エネルギー 起源CO ₂			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO ₂			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量												
実績に対する 自己評価												

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：在籍延べ人数

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)		計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))								
		平成28年度	平成33年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	平成	年度			
エネルギー 起源CO ₂	0.20	0.19	-5.0	0.16	20.0	0.13	35.0	0.09	55.0	0.09	55.0	100.0
非エネルギー 起源CO ₂	0.00	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0
メタン	0.00	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0
一酸化二窒素	0.00	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス	0.00	0.00	0.0	0.00	0.0	0.00	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0
温室効果ガス 排出量総計	0.20	0.19	-5.0	0.16	20.0	0.13	35.0	0.09	55.0	0.09	55.0	100.0
エネルギー消費原 単位 (原油換算 kl)	0.0714	0.0679	-5.0	0.0686	4.0	0.0675	5.5	0.0637	10.9	0.0622	12.9	100.0
実績に対する 自己評価	順調に実績は推移											

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	照明器具LED化（水銀灯・蛍光灯）	20.1MWh/年	屋外照明水銀灯のLED化 蛍光灯器具のLED化
2	照明の適正化	5.3MWh/年	不要な照明（蛍光灯）の間引き
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	社会貢献活動の推進	ボランティア開催・参加回数 5回	山のグランドワーク参加（2回）、シャープ吉川水源の森参加（1回）、社宅周辺美化活動の実施（1回）、西条・山と水の環境機構 運営委員会出席（1回）
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。